

様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」）

令和3年度の事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人佐賀子ども支援の輪

1 事業の成果

令和3年4月1日子どもシェルター「ばるーん」を開所しました。入所に関する相談や申込みが延べ18件あり、そのうち8人の子どもが入所しました。入所日数については、最短で10日、最長で26日、平均すると17日になります。

入所中は余暇活動を充実させ、退所後も引き続き支援活動をしています。毎月職員会議をし、振り返りや見直し、子ども一人一人に沿った支援活動をしています。

また、2022年3月18日、シンポジウムを開催したところ、多数の関係機関職員の方や県民の方にご来場いただき、今後の法人の活動に向けたお声を数多くいただくことができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)人数	事業費の 支出金額 (単位：千円)
①子どもシェルター運営事業	子どもシェルターを運営し、居場所のない子どもを引き受ける	(A)随時 (B)佐賀市内 (C)8人	(D)シェルター利用者 (E)8名	19,083
②子どもの自立支援事業	今年度は実施せず	(A) (B) (C)	(D) (E)	0
③子どもの問題についての啓発活動事業	シンポジウム開催	(A)2022年3月18日 (B)アバンセホール (佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター) (C)12人	(D)関係機関職員、一般市民など (E)85名	190
	ホームページ開設・リーフレット作成	(A)随時 (B)法人事務所 (C)3	(D)子どもシェルターに関心のある不特定多数	313
④その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	今年度は実施せず			0

(2) その他の事業 なし